



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R3.10.11 No.37



【10月10日は目の愛護デー】

昨日、10月10日は目の愛護デーでした。これは、10.10を横にすると、人の顔の目と眉に見えるからだそうです。

目の愛護デーの歴史は深く、60年以上の歴史があります。始まりは、1931(昭和6)年に失明予防の運動として、10月10日を「視力保存デー」と定め、中央盲人福祉協会主催、内務省、文部省の後援で毎年活動を始めたのがきっかけです。そして、1938(昭和13)年から1944(昭和19)年までは、9月18日を「目の記念日」としましたが、1947(昭和22)年に再び10月10日を「目の愛護デー」と定め、その後ずっと続いています。

これを機会に、目の健康について考えてみてはいかがでしょうか。

本校でも毎年、児童の視力検査を行っていますが、次のような結果が出ています。

<本校の視力検査の結果>

		裸眼視力がA(1.0以上)の児童数(割合)			
男子	109名(68.1%)	H29 79.3%	H30 70.3%	R1 77.0%	R2 67.3%
女子	69名(60.0%)	H29 68.5%	H30 68.1%	R1 72.3%	R2 52.5%

最近ではテレビやパソコン、スマートフォンなど近くを見る作業が多い生活を送っています。授業でも、ICT端末(タブレット端末)を使用する時間が増えてきています。こうした生活を続けることで視力への影響が心配になってきますが、近視の発症や進行を予防するためには、目に負担をかけない生活を送ることが大切です。そこで、次の3点に取り組みましょう。

☆意識的に遠くを見るようにしましょう。

☆読書や勉強をする場合には、背すじを伸ばし、目と本の距離を30センチ程度離しましょう。

☆パソコンなどの機器を使用する場合には、1時間ごとに10~15分程度の休憩をとりましょう。

<本校の目の健康を守る取組>

- ・ビジョントレーニング(10月4日~) 給食の配膳の待ち時間に3分程度
- ・良い姿勢強化週間(10月18日~10月22日、10月25日~10月29日の2週) 各クラスの姿勢チャンピオンを表彰
- ・「アイアイカード」の取組
- ・愛-eye献立(10月11日)

<授業での取組...ユニバーサルデザインを取り入れた板書の工夫>

文字の大きさや量を考慮する

・見やすいチョークの色や広めの行間等に配慮する

文字色は白・黄色を中心に 他色は囲みや矢印、ライン等で使用する

・区別が付きにくい色の組み合わせに気を付ける

茶と緑、緑と灰色・黒、赤と黒、橙と黄緑、ピンクと灰色・白、ピンクと水色、赤と緑、青と紫をできるだけ避ける

○ 自然教室(5年生)

10月8日(金)、5年生が小浜市にある国立若狭湾青少年自然の家に行き、自然教室を行いました。当初は、7日(木)・8日(金)の一泊二日の予定でしたが、コロナ禍ということもあり、日帰りで行うことにしました。

午前中はカッター漕艇、午後は、若狭めのうを使ったクラフト活動を行いました。カッター漕艇は、良い天気の下、波もほとんどない最高の状態で、実施することができ、初めての体験でしたが、みんなが気持ちを合わせ、とても上手にできたので、艇長さんからたくさん褒められました。クラフト活動でも、一人一人が集中して取り組み、素晴らしい作品ができました。子どもたちにとって、とても良い思い出が残る1日になったと思います。



【お知らせ】

・10月11日(月)~10月29日(金) 教育実習生が来ます。(4年1組に入ります。)

・衣替えの移行期間を、10月15日(金)まで延長します。(10月7日に口頭で連絡済)